

レベル2地震動適応製品

下水道マンホール用耐震性止水継手

スペーサージョイント

SR

中口径用

レベル2地震動に適応した性能!!

リブパイプは直付!!

優れた可とう性・伸縮性!!

高い施工性!!



塩ビ管・ヒューム管・陶管用



リブ管用

株式会社 **サンリツ**



レベル2地震動の適応製品!!

レベル2地震動に適応した性能

- レベル2地震動に適応する性能として、屈曲角1°かつ本管水平移動±60mmの状態、外水圧0.10MPaおよび内水圧0.05MPaに耐える止水性を有します。

リブパイプは直付

- 変換ソケットの必要はありません。

優れた可とう性・伸縮性

- 屈曲角10°の可とう性を有します。
- 垂直変位（偏心量）±10mmを有します。
- 本管水平移動±60mmを有します。

リブ管用



高い施工性

- 施工時間が短く、即埋め戻しが可能です。
- 特殊ジグ・接着剤等を使用せず、工場および現場のいずれでも取り付けが可能です。
- マンホールに穿孔（アンカーボルトを打つ等）をしないので、マンホール躯体の強度低下がありません。
- 初心者でも容易に施工できます。

管種別対応表

単位：mm

管種・呼び径（管外径）(a)				適応削孔径 (b)		適応マンホール
塩ビ管	リブ管	ヒューム管	陶管	A	B	
300 (318)	300 (343. ⁶)	—	—	420	410	0～5号
350 (370)	350 (400. ⁶)	300 (360)	300 (358)	474	464	
400 (420)	400 (448. ⁴)	350 (414)	350 (414)	530		
450 (470)	450 (502)	400 (470)	400 (470)	586		
500 (520)	—	450 (526)	450 (526)	644		1～5号
—	—	500 (584)	—	644		

※表以外のサイズ及び管種については、別途お問い合わせ下さい。

施工手順

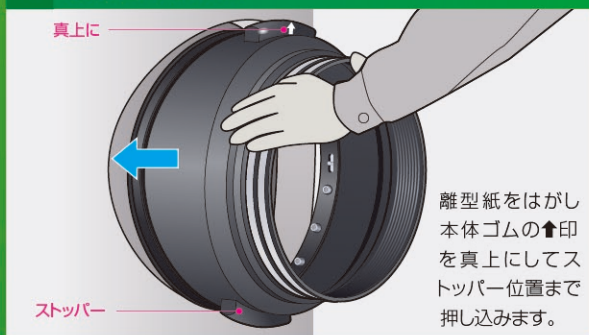
施工に必要な工具 ●トルクレンチ ●ボックスドライバー ●ウエス

ジョイント取付

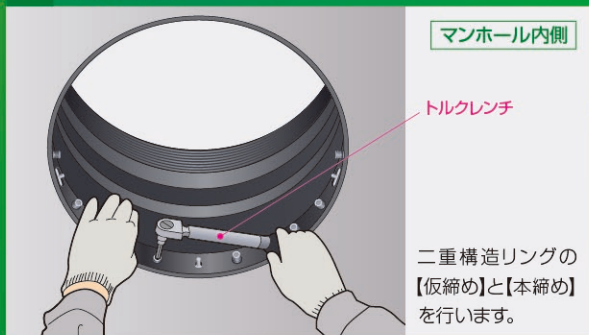
1 削孔面の清掃



2 本体ゴムのセット

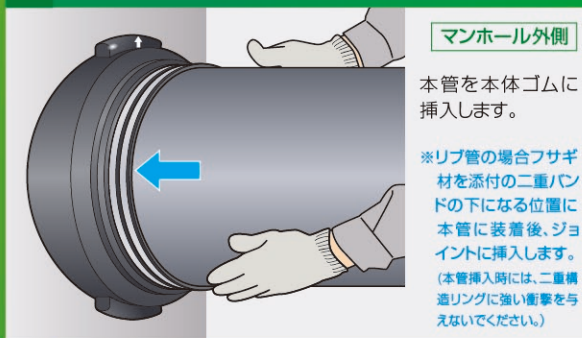


3 ボルト締め

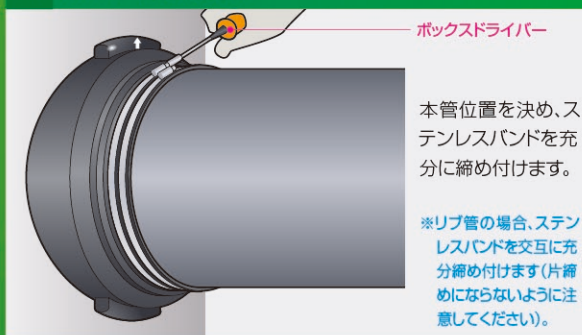


本管取付

4 本管のセット



5 バンドを締め付け



6 仕上げ



ボルト締め



※製品サイズによって、ボルトの数は異なります。

●仮締め (ボルトの長さで管理)

- ① まず、ボルト①② (下部の2本のボルト) と⑬ (頂点のボルト) をネジ山が4山残るまで締めます。
- ② 他のボルトを③→④、⑤→⑥と下部から左右交互にネジ山が4山残るまで締めます。

※本体ゴムの溝から拡張リング(外側のリング)が外れる場合がありますので、必ずこの要領で仮締めを行ってください。

●本締め (トルク管理)

- 【一巡目】…図の順番にボルト①→⑬まで、均等なトルクで締めていきます。
- ◆トルク: 10N・m (約100kgf・cm)
- 【二巡目】…図の順番にボルト①→⑬まで、均等なトルクで締めていきます。
- ◆トルク: 16N・m (約160kgf・cm)

⚠ 注意事項

- 削孔面に段差等がある場合は、補修してから製品を取り付けてください。
- 削孔径の許容範囲は+2mm、-1mmです。許容範囲を超える場合は、ご相談ください。
- 埋め戻しの際、不同沈下が生じないように、継手下部は充分に締め固めてください。
- 単管への接続(将来管等4m以下の接続)等、通常使用以外での使用はできません。やむを得ず使用する場合は適切な処置を行ってください。



施工方法は、HPにて動画で確認できます。
<http://www.sanritsu.com>



SPACEE

塩ビ管・ヒューム管・陶管用

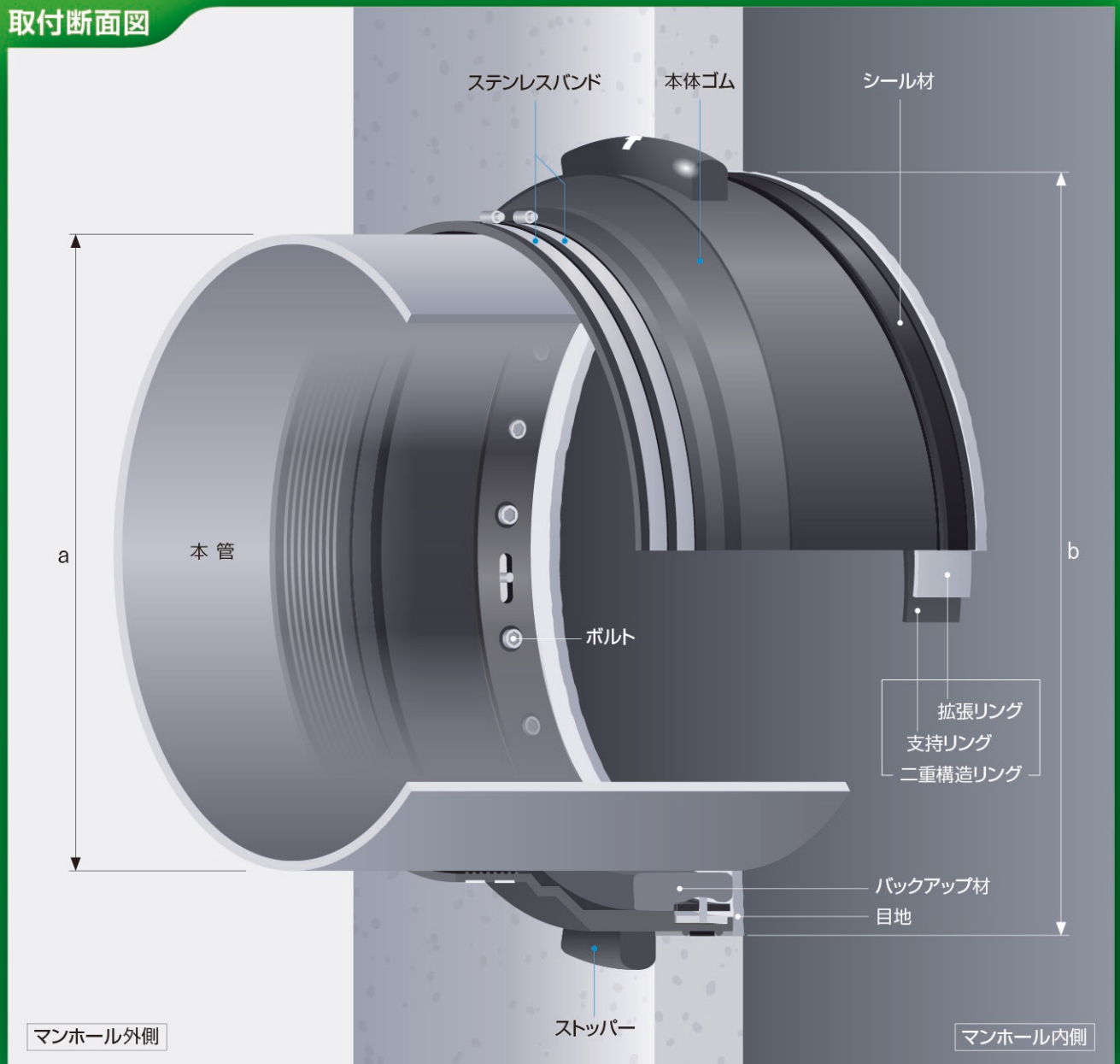
各部の名称





R JOINT SR

取付断面図





財団法人下水道新技術推進機構が「建設技術審査証明(下水道技術)」に基づいて平成28年3月8日に審査証明された内容は以下の通りです。

- (1) **可とう性**：マンホールと本管の接続部は、下記のそれぞれの条件で外水圧0.10MPaおよび内水圧0.05MPaの水圧に耐えること。
 - ① 屈曲角 10°
 - ② 管軸直角方向の変位 ±10mm
 - ③ 管軸方向の変位 ±60mm
 また、可とう性管の場合、管外径の5%の偏平があっても上記の水圧に耐えること。
- (2) **耐震性**：マンホールと本管の接続部は、レベル2地震動の耐震計算による屈曲角1°かつ管軸方向の変位±60mmの変位が生じても、外水圧0.10MPaおよび内水圧0.05MPaの水圧に耐えること。また、可

とう性管の場合、管外径の5%の偏平があっても上記の水圧に耐えること。

- (3) **物性**：本体ゴムは「JIS K 6353 水道用ゴム」IV類に規定する物性を有していること。
- (4) **施工性**：マンホールへの取付けは、削孔後15分以内で完了できること。

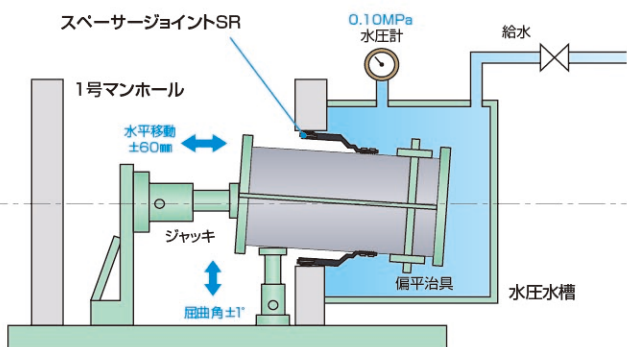
適応範囲

マンホール：
組立マンホール1号、2号、3号
管 種：
硬質塩化ビニル管
呼び径350~500
鉄筋コンクリート管
呼び径300~450
陶管
呼び径300~450

レベル2地震動適応性能試験

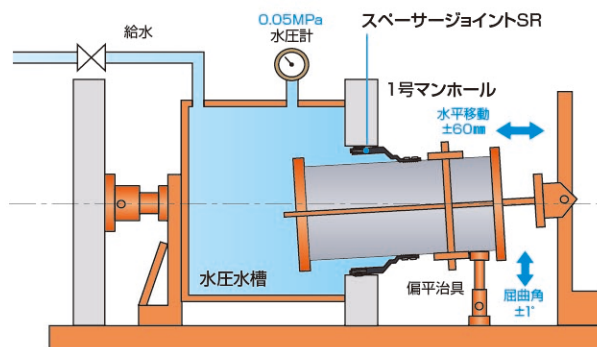
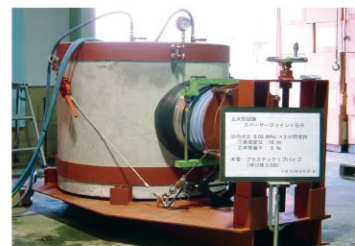
外水圧試験

マンホールと本管を本製品で接合し、外水圧試験装置により、本管位置を屈曲角1°かつ水平移動±60mmの状態、外水圧0.10MPaを3分間保持した後、漏水の有無を確認する。



内水圧試験

マンホールと本管を本製品で接合し、内水圧試験装置により、本管位置を屈曲角1°かつ水平移動±60mmの状態、内水圧0.05MPaを3分間保持した後、漏水の有無を確認する。



SANRITSU 株式会社 サンリツ

■ 本 社 〒930-3251 富山県中新川郡立山町上中143番地
Tel.076-462-9325 Fax.076-462-9334
✉mail@sanritsu.com

■ 技術センター(相談窓口) ☎0120-300-635

- 仙台支店 Tel.022-796-7370 Fax.022-796-7380
- 関東支店 Tel.048-686-8892 Fax.048-686-8849
- 北陸支店 Tel.076-462-9328 Fax.076-462-9334
- 名古屋支店 Tel.0568-71-0699 Fax.0568-71-0944
- 九州支店 Tel.0942-84-1274 Fax.0942-50-8460
- 上中工場 Tel.076-463-5813 Fax.076-463-5819
- 工 事 部 Tel.076-462-0360 Fax.076-462-9329

詳しい情報はホームページで <http://www.sanritsu.com>

※このカタログに記載の寸法・仕様などは製品改良などにより予告なく変更する場合があります。